



秋田市の前立腺がん検診を受けるかたへ

～50歳を過ぎたら、前立腺がん検診を受けましょう～

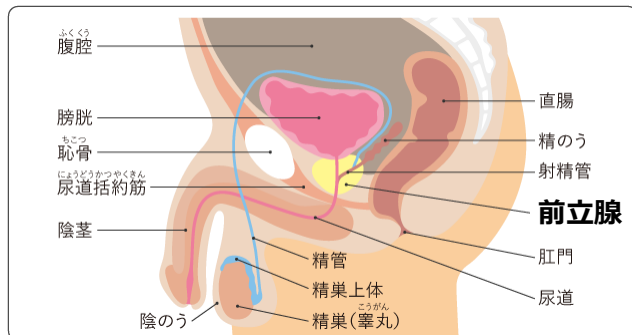
前立腺がんとは

前立腺は男性の精液の一部をつくる臓器で、膀胱の下・直腸の前にあります。この部分に発生するがんが「前立腺がん」です。

前立腺がんは、50代から徐々に増加し、加齢とともに死亡者数、罹患者数ともに上昇していきます。

年々増加傾向にあり、今後も増加するがんと考えられています。

参考：国立がん研究センターがん情報サービス



前立腺がん検診(PSA検査)は血液検査です

前立腺がん
検診受診

約6週間後、秋田市から
結果をご自宅に送付します

異常なし

今後も年に1回、検診を受けて自分の健康管理をしましょう。

ごく少量の採血で済みます

お早めに！

◎自覚症状がなくても必ず精密検査を受けましょう。

- 直腸診
- 経直腸エコー(超音波検査)
- PSAの再検査

要精密検査

保険診療になります

※精密検査結果は、秋田市と前立腺がん検診を受診した機関にも情報が共有されます。

「結果通知書のトータルPSA値について」

	異常なし	要精密検査
65歳以上	3.5 ng/mL未満	3.5 ng/mL以上
65歳未満	3.0 ng/mL未満	3.0 ng/mL以上

- PSA値が基準範囲内であっても問診内容に自覚症状がある場合、PSA値に関わらず泌尿器科の受診を勧めています。
- 必ずがんが発見できるわけではありません。
また、がんでなくても検診結果で「要精密検査」となる場合もあります。



※PSAは、前立腺に存在するたんぱく質で、前立腺の病気があると血中濃度が高くなります。

こんな人は要注意！

- 残尿感がある
- 日中、排尿回数が多い
- 尿の勢いが弱い
- 我慢できず漏らしてしまう
- 排尿に時間がかかる
- 排尿時におなかに力を入れる必要がある
- 夜中に何度もトイレに行く



前立腺肥大症との違い・・・

前立腺がんに似た排尿の症状があらわれる病気に、前立腺肥大症があります。

前立腺肥大症は良性の腫瘍で、転移しませんが、前立腺がんとはほぼ同じ症状が現れます。日常生活に支障をきたすこともあるため適切な治療が必要になります。

一方、早期の前立腺がんは、自覚症状がほとんどありません。そのため、残尿感などの症状が出たら、がんが進行していることもあります。たとえ自覚症状がなくても、毎年、前立腺がん検診を受けるようにしましょう。

生活習慣で気をつけたいポイント

前立腺がんと食事・運動などの生活習慣の関連について、はっきりしたことはまだ分かっていません。生活習慣の改善などにより、リスクを減らせることが期待されています。

1 食事



主食・主菜・副菜のそろった栄養バランスの良い食事にしましょう

2 運動



適度な運動（ウォーキングなどの有酸素運動）をしましょう

3 たばこ



禁煙しましょう

他人のたばこの煙を避けましょう

4 お酒



適量で、週2日は休肝日を

（男性の場合、ビール換算で500ml／日まで）

がん検診 愛する家族への 贈りもの

問い合わせ先：秋田市保健所 保健予防課

☎ 018-883-1176～1178

【インターネットで検索】

秋田市 前立腺

検索

クリック！

